

第137回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 令和2年3月25日(水)

開催場所 書面開催

※新型コロナウイルス感染予防のため書面開催とした。

□議 題□

1. 審議事項

なし

2. 報告事項

管内船員職業安定業務取扱状況(令和2年2月)について

3. その他

令和2年度地方交通審議会船員部会開催予定について

□議事概要(メールでの情報交換、質疑応答)□

1. 質疑応答

- ・公益委員から自己都合退職者11名の前職等と、新型コロナウイルスの影響について質問があり、事務局より、陸上2名、船員9名(商船5、漁船4)、コロナウイルスに関しては、現在のところ雇用関係に影響を及ぼす情報はないが、観光船の休業もあり、今後は影響が出てくる可能性もある旨回答があった。
- ・労働者委員から、海技資格関係の施行規則と告示の改正(特定漁船関係)に関し、部会で情報提供、議論すべきとの意見があり、事務局から、部会の場で議論すべき内容ではないが、今回は参考までに資料を提供するとの回答があった。
- ・労働者委員から、自己都合離職の理由等について質問があり、事務局から30代では自己都合4名、在職中(陸上)2名、期間満了2名であること、離職理由は全て確認している訳ではないが、人間関係が多いと回答があった。
- ・労働者委員から、小樽水産高校の船員への就職が伸びているが、就職指導の取り組み変化によるものかとの質問があり、事務局から、今春卒業の生徒に対しては入学時から熱心な指導をいただいたためではないかとの回答があった。

2. 情報交換

- ・労働者委員から、3月1日から労働協約改定闘争に入った。中央においても交渉を行っているので、適宜情報提供する。
- ・労働者委員から、厚岸翔洋高校に奨学金の説明で訪れた際、インターンシップは生徒にとって良い経験になった。今後は内航船でのインターンシップ、フェリー見学会などを実施いただければとの話があった。

3. 次回の第138回船員部会について、令和2年4月24日(金)13時30分より開催することを含めた年間の開催予定表を配布した。

(以上)